

主な特長

本機は、4入力2出力のAVセレクターです。

- すべての入出力にS映像端子を装備した、「S映像／映像／音声L／音声R端子」の組合せ
- INPUT(入力) × 4: チューナーやDVDプレーヤーなどの再生機器用
- MONITOR OUT(モニター出力) × 1: テレビなどの映像表示機器用
- REC OUT(録画用出力) × 1: ビデオデッキなどの録画機器用

- 入力機器を最大5台まで同時接続可能にする前面入力端子付き
ポータブルAV機器の接続にも便利です。
- INPUT 3(入力3): 前面／後面切り替えスイッチ付き
- 録画しながら別の内容をテレビで見たり、ゲームを楽しむことが可能
- AVラックのすき間に設置しやすい薄型デザイン
- 選んだ機器を一目で確認できる使いやすい前面パネル
- 電源供給が不要なパッシブタイプ

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずはチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービス窓口へ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

ご使用の前に

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機を使用中、万一不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、AVセレクターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

著作権について

著作権保護のための信号が記録されている映像は録画できません。あなたが本機を使って録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について

ご視聴になる放送番組やソフトによっては、コピー防止機能がついているものがあります。そのような番組やソフトは録画できない場合がありますので、ご注意ください。

AVセレクター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

△注意 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

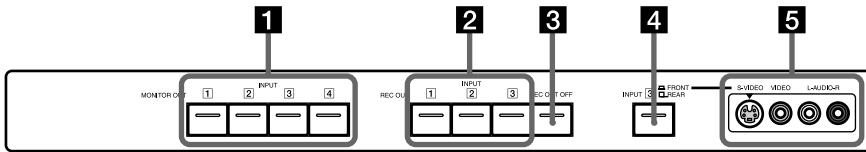
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SB-V60S

© 2004 Sony Corporation Printed in China

各部のなまえとはたらき

前面



1 モニター アウト (モニター用入力切り替え) ボタン
テレビやモニターに映す信号をINPUT1～4から選びます。

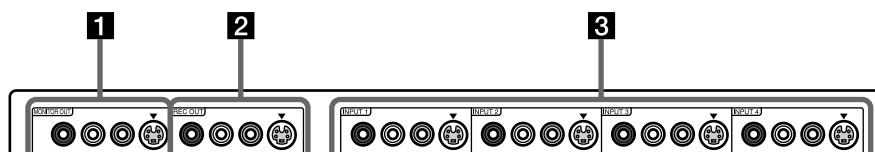
2 レック アウト (録画機用入力切り替え) ボタン
録画用機器へ出力する信号をINPUT1～3から選びます。

3 レック アウト オフ (録画機用入力切り替えオフ) ボタン
すべてのREC OUTボタンをOFF(切)にします。

4 インプット INPUT3 (入力3) フロント リア (入力3 前面／後面端子切り替え) ボタン
前面と後面のINPUT3端子のうち、どちらにつないだ機器を使うか切り替えます。

5 インプット INPUT3 (入力3) 端子
S-VIDEO (S映像) 端子
VIDEO (映像) 端子
AUDIO-L (音声-左) 端子
AUDIO-R (音声-右) 端子
テレビゲームやビデオカメラレコーダーなどのビデオ出力端子につなぎます。

背面



1 モニター アウト (モニター用出力) 端子
S-VIDEO (S映像) 端子
VIDEO (映像) 端子
AUDIO-L (音声-左) 端子
AUDIO-R (音声-右) 端子

2 レック アウト (録画機用出力) 端子
S-VIDEO (S映像) 端子
VIDEO (映像) 端子
AUDIO-L (音声-左) 端子
AUDIO-R (音声-右) 端子

3 インプット INPUT1～4 (入力1～4) 端子
S-VIDEO (S映像) 端子
VIDEO (映像) 端子
AUDIO-L (音声-左) 端子
AUDIO-R (音声-右) 端子

付属のラベルの使いかた
ラベルを本機の前面に貼ります。
INPUT端子やOUTPUT端子(MONITOR OUT端子/REC OUT端子)にどの機器がつながっているか一目でわかるので、後面を確認する必要がなく便利です。
無地のラベルは、油性のペンで記入してご自由にお使いください。

安全に正しくお使いいただくために

△注意

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因になることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。



禁止

コード類は正しく配置する

AVケーブルは足にひっかけると製品の落下や転倒などにより、けがの原因になります。充分に注意して接続、配置してください。



禁止

使用上のご注意

- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、雑音や画像の乱れの原因となります。
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- テレビの上にAVセレクターを置いて使うと、テレビからの電磁波による雑音が音声に混じってしまうことがあります。接続コードのひきまわしを変えると直ります。もし直らないときは、置き場所を変えてください。
- 本機につなぐ機器に付属している取扱説明書もよくお読みください。

本体表面の取り扱いについて

本体表面が汚れたときは、乾いた布で軽く拭きとってください。汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤を布に含ませて拭きとてから、乾ぶきします。化学ぞうきんを使うときは、その注意書きにしたがってください。

また、以下のことに気をつけてください。本体表面が変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

- アルコール、シンナー、ベンジンは使わないでください。
- 殺虫剤やヘアスプレーをかけないでください。
- 防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2511

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「999」+「#」を押してください。

直接、担当窓口へおつなぎします。

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX(共通) 0120-333-389 受付時間 月～金：9:00～20:00 土・日・祝日：9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

接続する

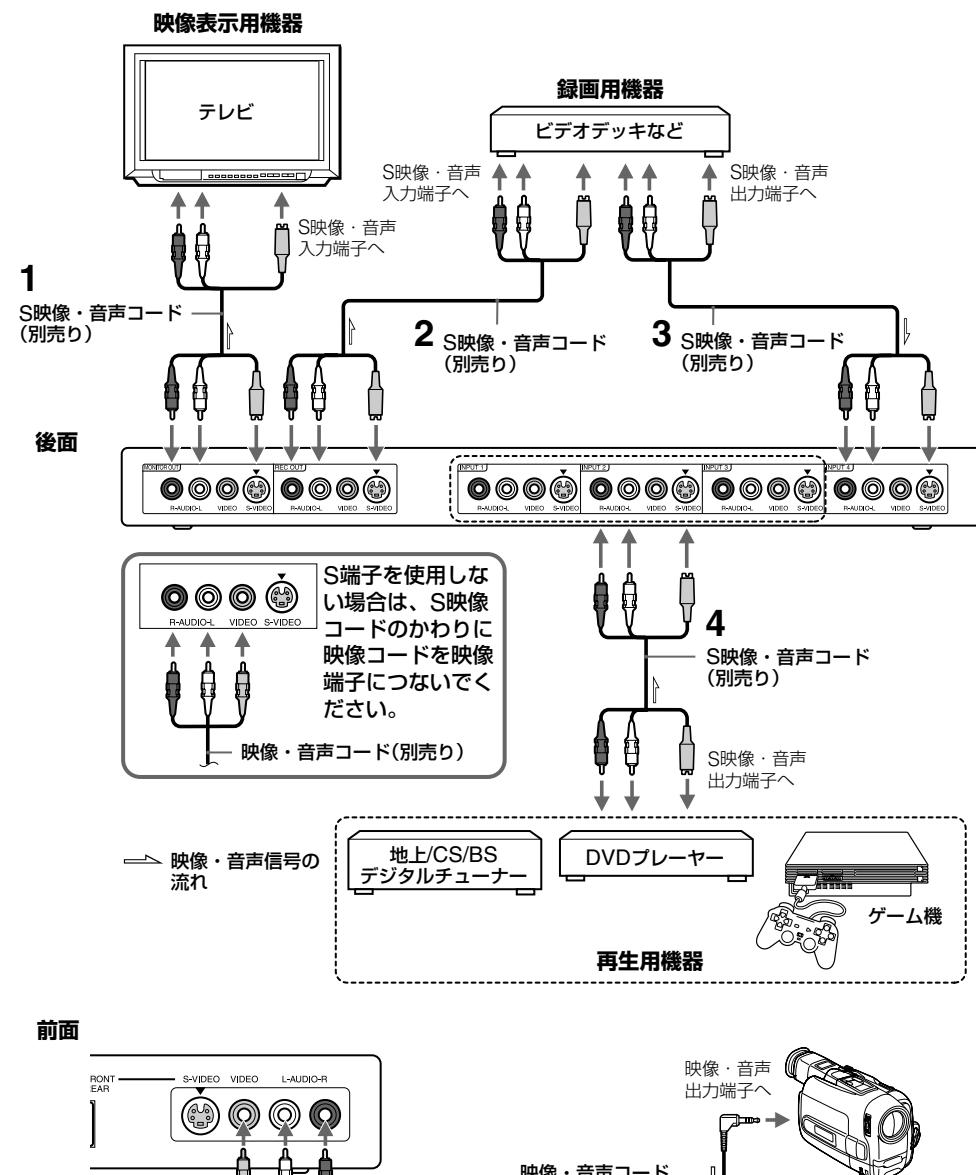
テレビやモニター、ビデオデッキ、DVDレコーダー、BSチューナーなど、お持ちの機器を本機につなぎます。よりよい画質でお楽しみいただくために、つなぐ機器にS映像端子がある場合はS映像端子につないでください。

ご注意

- すべての接続が終わってから、それぞれの機器の電源コードをコンセントにつないでください。
- S映像は、S映像ケーブルでS映像端子に接続したときのみ出力されます。

接続例

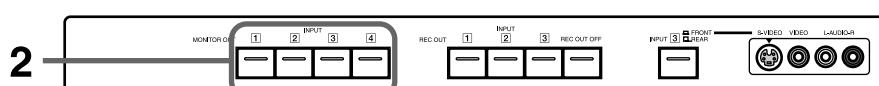
- テレビやモニターなどの映像表示用機器を、本機のMONITOR OUT端子につなぐ。
- 録画用機器を、REC OUT端子につなぐ。
- REC OUT端子につないだ録画用機器の出力を、INPUT4端子につなぐ。
- 再生用機器を、INPUT1~3端子につなぐ。



テレビに映す

本機のMONITOR OUT端子につないだテレビやモニターへ出力する機器を選びます。ここでは、デジタルチューナーの入力信号（番組）をテレビに出力するときの操作方法を説明します。（「接続する」の接続例参照）

前面



1 使用する機器を準備する。

- ① デジタルチューナーとテレビの電源を入れます。
- ② テレビの入力切り換えを、本機に合わせておきます。

2 本機のMONITOR OUTボタンを押して、テレビに映す機器を選ぶ。

ここでは、INPUT1を押します。

3 手順2で選んだ機器を再生状態にする。

ここでは、デジタルチューナーでチャンネルを選びます。

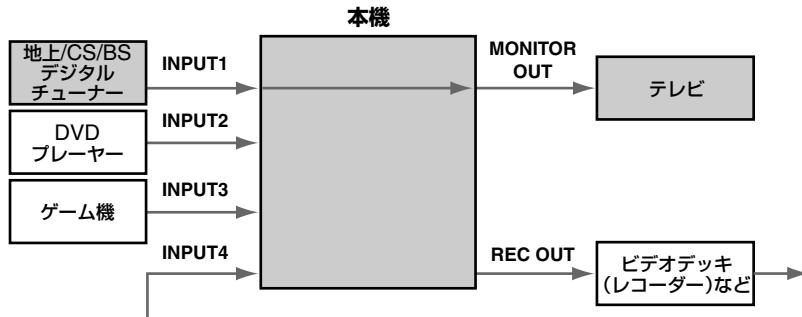
これで、選んだチャンネルの映像と音声が、MONITOR OUT端子につないだテレビに映るようになります。

ご注意

手順2で選んだ入力機器と同じ機器がREC OUTボタンで選ばれていると、正しくモニター出力されません。このような場合は、REC OUT OFFボタンを押して、すべてOFF（切）にしてください。

信号の流れ

上記の操作例での信号の流れを以下に示します。



録画する

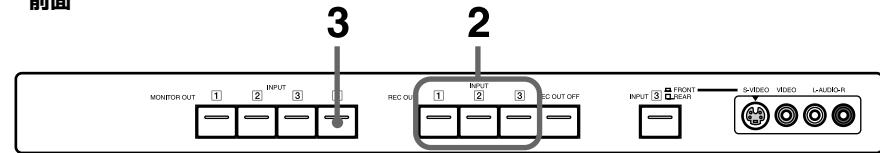
録画しながら、テレビやモニターに映すことができます。

ここでは、デジタルチューナーの入力信号（番組）をテレビで見ながら、ビデオデッキに録画するときの操作方法を説明します。（「接続する」の接続例参照）

ご注意

REC OUT端子につないだ機器の出力が、INPUT4端子につながっていることを確認してください。

前面



1 使用する機器を準備する。

- ① デジタルチューナーとテレビ、ビデオデッキの電源を入れます。
- ② ビデオデッキとテレビの入力切り換えを、本機に合わせておきます。

2 本機のREC OUTボタンを押して、録画元の機器を選ぶ。

ここでは、INPUT1を押します。

3 本機のMONITOR OUTボタンでINPUT4を押す。

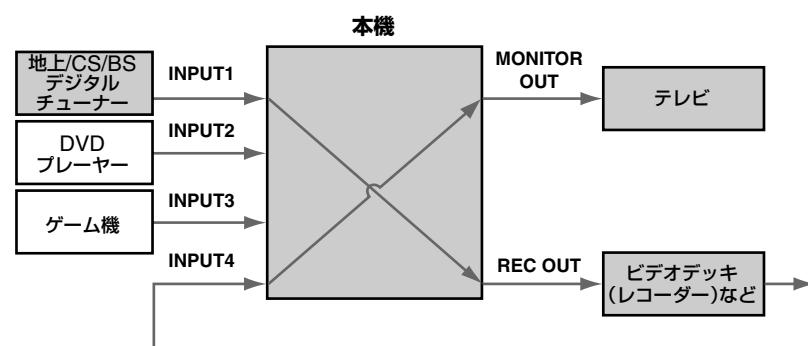
これで、ビデオデッキからの出力（録画元の映像）がテレビに映るようになります。

4 録画を開始する。

ここでは、デジタルチューナーでチャンネルを選び、ビデオデッキで録画を開始します。

信号の流れ

上記の操作例での信号の流れを以下に示します。



録画元とは別の内容をテレビに映すには

録画中にMONITOR OUTボタンを押して、他の機器を選ぶことができます。

上の例では、INPUT2または3を押すと、DVDプレーヤーまたはゲーム機器の映像をテレビに映すことができます。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しない時は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。

症状

映像が全く映らない

原因と対処

- 本機の入力端子にビデオ機器等の出力が正しく接続されていない。
→ 接続をもう一度点検してください。
- 本機のモニター出力がテレビやモニターの入力端子に正しく接続されていない。
→ 接続をもう一度点検してください。
- 入力切り換えのあるテレビやモニターの場合は、入力が正しく選ばれていない。
→ テレビやモニターの入力切り換えを正しく選んでください。
- 映像信号の入力に、S映像と映像を併用している場合は、見たい映像の信号を確認して、映像入力を切り換えてください。

4種類の入力から1つを選んで見る場合、映像が正しく選べない。

- 本機とビデオ機器等が正しく接続されていない。
→ 接続をもう一度点検してください。
- REC OUTボタンが押し込まれている。
→ MONITOR OUTのみを使用する場合は、REC OUT OFFボタンを押してください。

編集できない

- 再生用、録画用のビデオ機器が正しく接続されていない。
→ 接続をもう一度点検してください。
- 録画用のビデオデッキの入力が正しく選ばれていない。
→ 録画用のビデオデッキの入力切り換えを外部入力（LINE）に切り換えてください。
- REC OUTボタンが正しく選ばれていない。
→ 再生用、編集用のビデオ機器を確認して正しいREC OUTボタンを押し込んでください。

映像や音声が乱れる

- 接続が不完全である。
→ プラグをしっかり差し込んでください。
- MONITOR OUTボタン（またはREC OUTボタン）が2つ以上、同時に押込まれている。
→ MONITOR OUTボタン（またはREC OUTボタン）をそれぞれ1つだけ押してください。

主な仕様

入出力端子

- 入力端子 5系統4入力
(後面 INPUT × 4、前面 INPUT × 1、
INPUT3は前／後面切り換える)
S映像端子 (4ピンミニDIN)、映像端子
(ピンジャック)、音声端子L/R (ピン
ジャック)
- 出力端子 2系統 (後面 MONITOR OUT × 1、
REC OUT × 1)
S映像端子 (4ピンミニDIN)、映像端子
(ピンジャック)、音声端子L/R (ピン
ジャック)

質量 約2 kg

許容動作温度 0~40°C

付属品 取扱説明書 (本書)

ラベル (1)

ソニーご相談窓口のご案内 (1)

保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更する事がありますが、ご了承ください。

その他

最大外形寸法 約430 × 約42 × 約231 mm

(幅/高さ/奥行き)

(突起部、脚部含む)

- はんだ付けに無鉛はんだを使用。
- 主なキャビネットおよび主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用。

